

全国の整備相談所に寄せられた整備相談事例 Vol.129

【内容】 不要な修理をされているのではないか

・車名：軽自動車 ・登録年：平成30年 ・走行距離：不明

走行中に側溝に脱輪、左前のロアアームに傷がつき、アームの交換を勧められた。この工場では以前、オイル漏れの修理を提案されて修理を頼んだが、本当にオイルが漏れていたのか、修理が必要だったのか今でも不信を抱いており、そうした中でまた交換修理を勧められた。これまで何台もの車に乗り、山で何度も脱輪したが、修理をしたことはない。別の2工場で見てもらったが、いずれも「修理不要」と判断している。工場の社長が顔を真っ赤にして修理を迫ってくるのが怖い。ロアアームの交換は不要ではないか。（過去の脱輪は自分で脱出し、その後の車検時等で工場側には伝えていない。今回はレッカーを呼んだので、工場側が知ることとなった。）

【対応】

ロアアームの役割等を説明するも、相談者は「私は構造とかは分からない」と言い話を聞こうとしない。ロアアームがダメになった際の最悪なケース（ハンドルがきかない）を説明しても、「そういったことを聞きたいのではない」と激昂する。「2社が不要と言ったのは『今すぐは不要』だったかもしれないし、必要と言った工場は少しでも不安を取り除くため提案したのかもしれない。どちらの意見も理解できる」と説明したところ、「擁護するのか！解決してくれると聞いたから来たのに」と言う。改めて当会に何を求めているのか聞いたところ、「工場に不信感がある。車両（リース車）を買い取りたいと思うが、社長が怖くて話せない。買い取りにいくらかかるか教えてほしい」とのこと。買い取り価格は当会では分からないので、（買取＝契約解除と捉えて）契約解除の方法と価格を社長以外の方から説明してもらうようお願いすることを提案して、相談終了とした。

小型トラック・バス DUONIC®の点検・整備について 三菱ふそうトラック・バス株式会社

オートマチックマニュアルトランスミッションは、定期点検整備方式にて、2年もしくは80,000km毎のギヤオイル及びクラッチ・コントロール・オイル交換・油量の点検を推奨しております。

特にクラッチ・コントロール・オイルは交換インターバルの超過による劣化や不適切な油量調整により、油圧で作動するトランスミッションの部品が誤作動を起こす恐れがありシフトフィーリングの悪化や変速不良に至る場合があります。

クラッチ・コントロール・オイルの交換インターバル厳守に細心の注意をお願いします。

点検整備は、車両の性能を最大限に発揮して安全に運行する上で非常に大切なことです。点検整備を怠ると、車両の性能を発揮できないだけでなく、重大な事故に至る恐れがありますので、確実な点検整備をお願いします。

■対象車種

小型トラック、バス 10年モデル～ DUONIC®搭載車

■点検整備について

お客様のお車をいつまでも安全で快適にご使用いただくために車載しているメンテナンスノートに基づいた、以下の点検整備を確実に実施されますようお願いいたします。

部 品	交 換 時 期
クラッチ・コントロール・オイル<DUONIC®車>	80,000kmまたは2年ごと
マニュアル・トランスミッション・オイル	80,000kmまたは2年ごと

点検整備の項目及び時期についてはメンテナンスノートに点検整備方式としてまとめて記載しておりますので、点検整備をお客様から依頼された場合は確実な車両のメンテナンスの実施を行い、点検整備状況の記入をお願い致します。

メンテナンスノートに収録されている「定期点検整備記録簿」以外の記録簿を使用した場合には、その記録簿をメンテナンスノートに必ず添付してください。

尚、クラッチ・コントロール・オイルの点検、補給、交換作業に関しては、故障診断装置（FUSO Diagnostics）が必要となる作業のため最寄りの三菱ふそう販売会社にお申し付けください。

- ・詳細はメンテナンスノート、取扱説明書、整備解説書をご参照ください。
- ・メンテナンスノート等の内容でご不明な点がございましたら、最寄りの三菱ふそう販売会社までお問い合わせください。

関係団体人事異動について

【独立行政法人自動車技術総合機構 関東検査部 山梨事務所】

9月15日付け

新 所 属	氏名	旧 所 属
関東検査部 山梨事務所 自動車検査官	山之口 将史	関東検査部 多摩事務所 自動車検査官

【軽自動車検査協会 山梨事務所】

10月1日付け

山梨事務所 総括検査員	西田 裕之	本部 検査部 技術課 課長補佐
神奈川事務所 相模支所 主任検査員	加藤 孝順	山梨事務所 主任検査員

＝ 統 計 ＝

普通車・軽自動車継続検査件数

8 月

	合 計	指 定					持ち込み				
		保 適		OSS		指定割合(%)	認 証		ユ ー ザ ー		持込割合(%)
		件数	割合(%)	件数	割合(%)		件数	割合(%)	件数	割合(%)	
普通車	13,747	3,855	28.0%	5,729	41.7%	69.7%	3,260	23.7%	903	6.6%	30.3%
昨年同月	13,407	4,454	33.2%	4,984	37.2%	70.4%	3,024	22.6%	945	7.0%	29.6%
昨年同月増減	340	-599		745			236		-42		
軽自動車	10,059	2,645	26.3%	3,460	34.4%	60.7%	3,066	30.5%	888	8.8%	39.3%
昨年同月	9,897	3,122	31.5%	2,863	28.9%	60.5%	3,024	30.6%	888	9.0%	39.5%
昨年同月増減	162	-477		597			42		0		
合 計	23,806	6,500	27.3%	9,189	38.6%	65.9%	6,326	26.6%	1,791	7.5%	34.1%
昨年同月	23,304	7,576	32.5%	7,847		66.2%	6,048	26.0%	1,833	7.9%	33.8%
昨年同月増減	502	-1,076		1,342			278		-42		